

有終東小学校通学区域に関する座談会  
(未就学児保護者)

日時：令和6年12月3日(火) 午後7時～8時10分

場所：有終東小学校 会議室

参加者：未就学児保護者 7人

(1) 事務局から説明

(2) 保護者からの主な意見

主な意見等	
保護者	事務局
<p>・令和8年度より有終南小学校に入学となっているが、また途中で変更になることはないか。</p> <p>・来年入学するのだが、令和7年度に有終東小学校に入学した場合は翌年に転校するのか。</p> <p>・幸町区は有終東小学校の方が近い。距離的に近いこともあるし、有終東小学校に行く前提で保育園を選んでいることもあるので、4地区まとめて変更する以外に別の案はなかったのかと思う。同じ小学校から同じ中学校へ行くのは大賛成であるが、地区によって少しずつ事情が違うと思う。</p> <p>・開成中学校区ということが変わらないなら、有終南小学校に行くために保育園の転園を考えている。この他に検討している別の案はあるか。</p>	<p>・今のところ全く想定していない。大前提として同じ小学校から同じ中学校に行くための方策を考えている。この校区になって50年経つ。学校再編が進んでいるこの機会に、教育環境や子育て環境を見直していきたいと思っている。</p> <p>・令和8年度入学から有終南小学校となるが、1年早く有終南小学校に行きたいという希望があれば認めるとしている。この方針が決まれば、指定校変更の仕方をご案内したい。有終東小学校に入学しても途中で転校してもらう必要はなく、そのままの学校にいてもらうことができる。</p> <p>・個別の案件については対応するとしているが、有終東小学校に行くために保育園選びから始めたという声も聞いている。申し出ていただければご希望に添えるように対応したい。みなさんのライフプランが実現できるように配慮していきたい。</p> <p>・有終東小学校から陽明中学校に行くことを希望する場合は配慮するとしている。いろんな事情で有終東小学校に行く人が、そのまま友だちと一緒に陽明中学校に行きたいと希望</p>

<p>・こぶし通りも交通量が多いと思うが、事故などはないか。</p> <p>・同じ小学校から同じ中学校へは行かせたいと思うので、検討の余地は自分たちにあると思えばよいか。</p> <p>・現在、幸町方面から有終東小学校に行く子供たちがわざわざ五叉路を渡っている。左側の歩道を歩いて、見守りの人たちがいるところまで行ってから道路を渡った方がよい。学校に言ってもすぐには変えられないと思うので、教育委員会から言ってもらえないか。</p> <p>・集団登校が不安である。下の子が有終東小学校に通う頃には、一緒に通う子の人数が少なくなっていると思う。</p> <p>・家の子は来年小学校入学だが、有終東小学</p>	<p>したら認めたい。教育行政を預かるものとしては、校区というのはどこかで線を引かないといけない。今回は4地区まとめて有終南小学校と考えている。大きな理由の一つは、登下校の安全を確保するというものである。五叉路の危険度が気になり、大野警察署に問い合わせしたところ、10年の間に物損事故だけで30件、それ以外も含めるとそれ以上の件数があることが分かった。事故がなくても、少しでもドキッとするようなことがあればそれは大きな事故につながるかもしれない。安全を担保することを一番に考えた。</p> <p>・事故は聞いていない。やはり五叉路は交差点がとても大きく、事故の可能性が高い。冬は雪山ができて見通しも悪くなる。</p> <p>・それでよい。</p> <p>・学校は通学路はすぐに変えられると思う。左側であっても歩道を歩いてもらえばよい。</p> <p>・このケースに限らず、同じ町内だけで集団登校ができないことがある。毎年学校が集団登校班を組み替えたりしている。隣の班と合体したり、やり方については学校と話し合っていないといけない。有終南小学校でも同様で、しばらくは近くの班と合流してもらおうことが続くと思う。学校が考えてくれるので、その時に心配なことを相談してもらえばよい。</p> <p>・できるようにしたい。</p>
---	--

<p>校にしようか有終南小学校にしようか悩んでいる。もし有終東小学校に入るとしたら、保育園児の下の子が有終東小学校に入ったとしても、その子も陽明中学校に行くことができるか。</p> <p>・周りの子がみんな有終南小学校に行くことになって、家の子が一人だけ有終東小学校になると考えると、とても悩む。</p> <p>・有終南小学校に行きたいと思ったら、今の段階で教育委員会に手続きに行った方がよいか。</p> <p>・上の子が来年小学校入学なので、上の子のことだけで考えていたが、下の子のことも考えるとやはり有終南小学校が良いかと思う。とても悩んでいるが、もし有終南小学校にするなら手続きをどうしたらよいか聞きたかった。通知は家に届くのか。</p> <p>・子どもが小さいのでまだ先ではあるが、有終南小学校に行くなら早めに保育園を転園したい。周りがみんな有終南小学校に行くならやはり有終南小学校に行きたいが、周りの人たちがどれくらい変更するか知ることができるか。問い合わせをすればよいか。</p> <p>・アンケートにもあったが、配慮されない場合もあるのか。</p> <p>・希望したことが無理だと断られることは基本的にはないと思えばよいか。</p>	<p>・ご家庭でよく話し合っていて、その意向に沿えるようにしたい。</p> <p>・年明けには学校の変更方法をご案内したい。2月1日までに学校を指定すると法律で決められているので、1月中には相談にきてほしい。</p> <p>・未就学児の方には家に郵送させていただく予定である。変更届を出さなければ有終東小学校、出せば有終南小学校となる。年長と6年生は手続きが必要になる。未就学児には郵送、在学学生には学校を通じてのお知らせになるかと思う。方法はまだはっきりとは決まっていない。いつでも問い合わせしてもらえばよい。</p> <p>・有終西小学校の場合、何人が変更したか教育委員会の会議でも報告したので、ホームページで議事録を見てもらうと分かる。</p> <p>・そういうことも含めて相談に来てもらえば、どういう状況か知らせることもできる。はっきり決まらなくても、迷っているということでも相談にきてもらえばよい。</p> <p>・それはない。もう少し分かりやすい言葉にしたい。</p> <p>・それでよい。猶予期間の期限を切ることも考えていない。</p>
---	---

<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学説明会はいつ頃か。それまでには学校が決まっているということか。</li> <li>・家庭の事情で決めると有終東小学校が良いが、下の子のことを考えると有終南小学校が良いのか迷うところがあって、周りの子のこと気がなる。</li> <li>・小学校は有終東小学校と決めているが、中学校は周りの子が開成中学校へ行く子が多いから開成中学校に行きたいと言っても認めもらえるか。</li> <li>・有終東小学校と陽明中学校に行きたい場合は手続きが必要なのか。</li> <li>・これから生まれてくるかもしれない子が有終東小学校に行きたいと言っても認めもらえるか。</li> <li>・何年か経つと教育委員会の人たちが変わり、変わった長がこの件は認めないということはないか。</li> <li>・育成会の話はどうなるか。</li> <li>・今はみんな有終東小学校だけど、そのうちみんなが有終南小学校に行くことになって、地区の育成会に参加することができるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会は2月なので、それまでにはどの学校になるか決まっています学校指定の通知も出ている。</li> <li>・この地区は、開成中学校区である。手続きをしなくても、この地区の方は開成中学校に行くことになる。</li> <li>・そうである。</li> <li>・きょうだいは分かれられない方がよいと思うので、その場合も認める。</li> <li>・一人だけの判断で決められることはない。審議会の答申に載せることは限られてくるので、細かいことまで書けないが、その方針を決めるのは教育委員会なので、細かい内容の覚書きは明文化して残しておく必要があると思っている。</li> <li>・校区を正式に変更するのは令和8年度なので、今後、地区の育成会やPTAと話し合っていくことになる。</li> <li>・育成会は町内会の1組織なので、その地区に住んでいれば参加することになると思う。学校が違って、その地区に住んでいる人が参加できるようにするにはどうしたらよいかという話を今後していかなければいけない。PTA活動についても同様である。</li> </ul>
---	---

	<p>・就学前健康診断については、どの学校で受けても同じなので、有終東小学校で受けても有終南小学校にその情報は共有できるので大丈夫である。</p>
--	---

有終東小学校通学区域に関する座談会  
(6年生保護者)

日時：令和6年12月4日(水)午後7時～

場所：有終東小学校 会議室

参加者：6年生保護者 0人

## 有終東小学校通学区域に関する座談会 (5年生保護者)

日時：令和6年12月5日(木) 午後7時～7時40分

場所：有終東小学校 会議室

参加者：5年生保護者 1人

(1) 事務局から説明

(2) 保護者からの主な意見

主な意見等	
保護者	事務局
<ul style="list-style-type: none"> <li>・座談会も2回出させてもらって、個別に配慮するという言葉も出ている。家の子は再来年度に中学校へ入学するが、陽明中学校に行かせたいと思っているのでそれが認めてもらえるなら良いと思う。</li> <li>・有終東小学校に行く想定で保育園に入った人が近所にいるので、その年の子まで配慮してもらえるならありがたい。今から保育園を変えるのもたいへんなので、そういう子たちまで配慮してほしい。</li> <li>・その辺りはある程度希望を言えると思えば良いか。</li> <li>・まだ小さい子は、今は有終東小学校に行きたいと考えていても、入学する頃には事情も変わって有終南小学校に行きたくなるかもしれない。この地区はだんだん有終南小学校に行く子が増えてくると思うので、その中でどう考えるか今は分からない。</li> <li>・家の子の場合、同じ保育園から同じ小学校に上がった子は2人しかいなかった。親は心配していたが、子どもはすぐに新しい環境に順応し、問題なく過ごせた。保育園から小学校に上がる時と、小学校から中学校へ上がる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の小学生は今回の答申の狭間にいるので、ご希望に添える形にしていきたい。将来のことを考えて保育園を選んでいる人がいるということも聞いている。</li> <li>・未就学児の保護者の方にも、保育園のうちから変えた方がいいかと迷われている方もいた。一人一人の事情は違うので、そのご家庭のライフプランに寄り添っていきたい。</li> <li>・審議会の答申にはあまり細かいことまでは書けないが、教育委員会が立てる方針には、みなさんからお聞きしている今のようなことも明文化しておきたいと思う。</li> </ul>

<p>時は、また少し違うと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五叉路はやはり心配なので、家の子が小さい時は、踏切の手前まで迎えに行っていた。</li> <li>・しばらくは同じ地区で違う学校が入り混じっていることになると思う。特に資源回収についてはどうするのか気になっている。</li> <li>・地区の夏祭りはやっている。育成会としてお店を出したりしている。</li> <li>・地区のイベントなので、その地区に住んでいる人は参加できる。</li> <li>・集団登校についても心配である。</li> <li>・中学校は、この地区から陽明中学校に行くとなったら自転車通学ができるか。</li> <li>・開成中学校と陽明中学校はどちらが人数が多いか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の東中の五叉路をととても心配している。先日事故が起きたので大野警察署に問い合わせたところ、この10年間で東中の五叉路での事故は、人身事故4件、物損事故28件の計32件あった。神明の五叉路は、人身0件、物損15件あったことが分かり驚いている。</li> <li>・育成会やPTAについては今後、関係者が集まって話し合っていかなければいけないと思っている。</li> <li>・子どもたちの夏まつりはやっているか。</li> <li>・それは学校が違って参加できそうか。</li> <li>・集団登校について心配はないか。</li> <li>・学校も毎年集団登校班や集合場所を見直さないといけないので、そのタイミングでうまく組み込めると良いと思っている。</li> <li>・どちらの学校に行くとしても自転車通学になる。中学校の自転車小屋も新しくしている。</li> <li>・通学区域が変更になると、その後2年程度で両校の人数が均等になる。人数の均等がとれていると、子どもたちにとっても良いと思っている。人数によって専門教科の教員を配置することができる。中学生が専門的に学べるようにしていきたい。</li> <li>・上庄中学校や和泉中学校のような小さな学校の生徒にも平等な教育を、ということを目指して学校再編をしてきている。</li> </ul>
---	---

<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分はサッカーをやっていたし、子どもも少しサッカーに興味を持ち始めていてサッカー一部に入りたかったので、中学校のサッカー一部がなくなって少し残念である。</li>   <li>・回を重ねるごとにある程度納得できるような感じになってきていると思う。</li>   <li>・審議会の議事録も見たが、座談会の意見なども取り入れられているのが分かる。</li>   <li>・中学校区が変わると思っていて、小学校区が変わるとは思っていなかったのが最初はびっくりした。</li>   <li>・確かに有終南小学校までは直線でまっすぐ行くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーは完全に地域移行していて、クラブチームで指導を受けている。ただ、中学生になって初めてサッカーをやり始めて、地域クラブに入って頑張っている子もいるので、そういう子たちも入れるような指導体制にしていきたいと言っている。</li>   <li>・5年生の他の保護者に何か意見を聞いていることはないか。</li>   <li>・座談会などの意見も審議会に上げている。</li>   <li>・やはり未就学児の保護者と在学生の保護者の思いは違うと思うので、両方の意見をくみ取れるような形にしたいと思う。</li>   <li>・登下校の安心安全を考えたことも大きかった。</li>   <li>・何回か座談会をさせてもらってアンケートもとらせてもらっている中で、事務局でもいろんな気づきがあったし、みなさんにも少しずつ理解してもらえるようになったことがよかったと思っている。</li>   <li>・教育委員会の方針が決まれば、6年生や来年入学のお家にはすぐに通知を届けたいと思っている。</li> </ul>
--	--

**有終東小学校通学区域に関する座談会  
(4年生保護者)**

日時：令和6年12月11日(水) 午後7時～7時40分

場所：有終東小学校 会議室

参加者：4年生保護者 2人

(1) 事務局から説明

(2) 保護者からの主な意見

主な意見等	
保護者	事務局
<p>・「配慮する」という言葉があいまいなように感じたので、その部分を「認める」と直してもらえらるなら、その他の部分はこれで良いと思う。</p> <p>・方針が決まった場合、市教委の方から在学生に説明などする予定か。</p> <p>・4区まとめてというのは、方針としてはも</p>	<p>・第4回審議会で決まった内容について意見をいただきたい。アンケートや先週の座談会でも、「十分に配慮する」とはどんな配慮なのかが分かりにくいという声があった。ご本人の意向に添えるように配慮したいという意味なので、いっそのこと「認める」という表現に直した方が良いかと思う。そのような意見をいただいたことも次の審議会で報告したいので、それも含めて、この内容についてご意見をいただきたい。</p> <p>・6年生は、中学校への進学が間近にせまっている。未就学児についても、来年入学する子が時期を早めて有終南小学校に入学したいと思った時、どんな手続きをすればいいのか、陽明中に行きたい場合はどんな手続きをすればいいのか、気になっていると思う。審議会の意見がまとめれば、手続きの方法を年内にでもお知らせしたい。</p> <p>・まずは決まった内容をお知らせしたい。その上で手続きはこんなふうにしてほしいとか、細かいことについてお知らせする機会を設けたいと考えている。</p>

<p>う決まっているのか。</p> <p>・今後この地区から有終東小学校に入るとしても、順々に有終南小学校へ行く子の方が多くなって、有終東小学校へ行く子の人数は減っていくと思う。集団登校の班や集合場所は市教委で検討して、どこかのタイミングで変えることになるのか。</p> <p>・資源回収は、同じ地区の中でも半分に分けて行うやり方もあるかと思う。これから考えていけないといけない。</p> <p>・集落センターに持ってきてもらうやり方も</p>	<p>・通学路の危険回避ということを重視している。市教委として校区を決めるのは、4区一緒にと考えている。</p> <p>・先日も東中の五叉路で交通事故があった。その後、大野警察署に問い合わせたところ、この10年間で東中の五叉路での事故は、人身事故4件、物損事故28件の計32件あった。神明の五叉路では、人身事故は0件だが、物損事故は15件起きている。少しのヒヤリハットでも万が一のことがあったら怖いので、この4区は有終南小学校へと考えている。</p> <p>・具体的に集団登校の班や集合場所を考えるのは学校になるが、来年から少しずつ動き出してほしいという話は学校ともしていく。例えば今まで地区によって分かれていた集団登校班を、人数が少なくなってきたら合体させたり、通学の途中で他の班と合流させたり、学校で人数を把握してやっていってもらうことになると思う。</p> <p>・育成会やPTAについても一緒に考えていけないといけないと思っている。地区で行う育成会活動、例えば資源回収など、どうしていくのが良いか調整をしていけないといけない。育成会は地区の活動であり、学校が違っていても地区の活動には参加すると思うので、地区の負担も公平にするように育成会とも話し合っていきたい。同じ地区に住んでいるのに参加できないということにならないように、子どもが不利にならないように考えていきたい。</p> <p>・小山地区の中では、資源回収をする時、集落センターまで持ってきてもらうようにしている地区もある。</p>
--	---

考えたが、それだと朝も早いし、みんなが持ってきてくれないのではないかということでやめた。自宅の前になら出しておいてくれる。

・例えば、3歳未満の子でまだ小学校に上がっていない子が、小学校に入学する年になって有終東小学校に行きたいと言っても認めてもらえるということか。

・この地区はこの校区に決まったということは、何らかの形でお知らせがあるということか。

・懸念されることが、今はこのように決まっても12年ぐらい経つと人によって変わっていったり、引継ぎがうまくできていないとか分からないとか、結局ルールがすっかり変わっていたということにはならないようにしてほしい。

・そこまで言うだけでいただけると安心である。しっかり書き留めて、引き継いでもらえるとありがたい。

・PTAと地区が話し合ってもらうのも一つのやり方だと思う。

・どんな個別の案件でも、一度相談していただいて、都合の悪くないように対応したいと考えている。保育園から将来のことを考えて選んでいる家庭もある。

・未就学児の保護者の方は本当に悩んでおられる。保育園の転園や、下の子のことも考えるといういろんな思いがある。一人一人の思いを聞いて、一緒に考えていきたい。距離的にも有終東小学校の方が近い家もあるので、家から近い小学校に行きたいという気持ちも分かる。

・未就学児の方には郵送で通知したいし、在学生の方には学校を通じてお知らせさせてもらいたい。それとあわせて住民の方にもご理解いただきたいので、どんな方法が良いか区長さんと相談したい。

・どういう結論になるか分からないが、50年変わらなかった校区を一度見直したいと進めてきたことなので、最終的には皆さんにお知らせできるようにしたい。

・そうならないようにしたい。すべての項目については書けないと思うが、なるべく細かく事例を明文化して引き継いでいきたい。もし書いていないことでも、個別の相談に来ていただいて、丁寧に対応していきたい。

<p>・上の子が開成中学校に行っていて、下の子は有終東小学校から陽明中学校に行きたいと言っている家がある。上の子が下の子に合わせて、開成中学校から陽明中学校に転校したいと言ってもそれは無理か。中学校に入ってしまったらそのままになるか。</p> <p>・この4地区にもどんどん新しい家が増えているので、今後もいろんなケースが出てくるのではないかと思う。</p>	<p>・各家庭でいろいろな事情があって考えておられるのだと思うので、どのような案件でもしっかり相談にのらせていただいで対応していきたい。</p> <p>・年長児と6年生は来年のことなのでなるべく早くお知らせしたいと思っている。前回の座談会から日は経っていないが、いろんな話をしっかり詰めていきたいと思って、本日も座談会を開かせてもらった。なんとか年内に決まったことをお知らせできるようにと考えている。</p> <p>・いろんなケースがあると思うので、心配なことがある方は市教委に相談にきてもらえば、個別に対応していきたい。</p> <p>・何年も経つ間に子どもの状況が変わって、友だち関係なども変わると思うので、その時にまた相談に来ていただければよいと思う。</p>
---	---

有終東小学校通学区域に関する座談会  
(1～3年生保護者)

日時：令和6年12月12日(木) 午後7時～8時15分

場所：有終東小学校 会議室

参加者：1～3年生保護者 3人

(1) 事務局から説明

(2) 保護者からの主な意見

主な意見等	
保護者	事務局
<p>・「配慮する」ということは、「認める」とどう違うのか。</p> <p>・集団登校の人数がどんどん少なくなると思うが、その辺りはどう考えているか。きょうだいの歳が離れていると、上の子に合わせて下の子は有終東小学校に行かせると思う。</p> <p>・東中からは有終南小学校は遠くなる。スクールバスを出してもらわないと歩ける距離ではない。有終東小学校の方が近い。歩いて行かないといけないのか、バスを出してくれる配慮をしてくれるのか。</p> <p>・バスが出るなら有終南小学校に行く。家の後ろに見えるくらい有終東小学校は近い。学校行事でも、保護者はなるべく徒歩か自転車で来てほしいと言われる。有終東小学校なら徒歩でも行けるが、有終南小学校は徒歩では無理だ。距離は遠くなるし、五叉路も越えないといけないし、デメリットしかない。</p> <p>・周りの子がみんな有終南小学校に行くこと</p>	<p>・「配慮する」については「認める」と同じ意味で使っている。修正した方が良いと思われるので、それらも含めて審議会に報告したい。</p> <p>・集団登校について、今後は人数が少なくなり、有終南小学校は最初のうちは小さい子だけで行くことになるので、集団登校班の編成は学校と相談して決めていきたい。保護者の方や地区の方に協力をお願いしながら、安全に登下校できるように考えていきたい。</p> <p>・座談会の中でも4地区まとめて変更しないといけないのかというご意見があった。一番大きな決め手となったのは五叉路の危険回避だった。先日も五叉路の交差点で交通事故があったので、大野警察署に問い合わせたところ、この10年間で東中の五叉路での事故は、人身事故4件、物損事故28件の計32件あった。神明の五叉路では、人身事故は0件だが、物損事故は15件起きている。五叉路は回避したいという思いがあった。ただ、東中からは反対に五叉路を渡って有終南小学校に行くことになる。距離や通学路の危険回避のために有終東小学校に行きたいというご希望があれば認めたいし、周りの子たちと一緒に有終南小学校に行きたいとなった時の通学方法について、バスというのは想定にない。</p>

になったら、有終東小学校は近いし行きたいけど、集団登校についての心配もあるし、なかなか車で送り迎えもできない。有終南小学校に行こうと思っても距離が遠くて悩んでしまう。近いから有終東小学校に行きたいとは簡単に決められない。地区のイベントに参加しても周りはみんな有終南小学校で、自分の子だけが有終東小学校となったら仲間に入れず寂しい思いをする。どちらの学校にするか、とても悩むと思う。有終東小学校だと児童センターも近いが、有終南小学校だと児童センターまでも遠いし、いろんなデメリットがあるので相応の配慮を考えてほしい。

・子どもの安全第一だと思うので、これからの人は集団登校のことがネックになってくると思う。きょうだいがいれば一緒に行けていたが、どんどん人数は減っているのので、1人や2人になってしまう。学年が小さいうちはとても心配だと思う。

・五叉路の横断歩道の待っている位置が車道ギリギリになっている。とても危険である。登校時はまだ人数が多いから良いが、下校の時に人数が少なくて心配である。

・有終南小学校は遠くなるとは言っても、どれくらい遠くなるのかははっきりとは分かっていない。東中から有終南小学校まではどれくらいあるのか。

・ここで方針が決まったとしても、事務局の人たちはいずれ変わってしまうので、子どもの年齢が上がってきていざ小学校に入る時に、方針が変わってしまわないようにしっかり引き継いでいってほしい。

・東中から有終南小学校までは約 1.5 キロになる。有終東小学校までは 0.8 キロなので、確かに遠くなるという実感はあると思う。集団登校もだが、下校の時も人数が少なくなっていくので、やり方は学校と相談していきたい。

・丁寧に対応するという事例にどういうものがあるのか文字にして残しておきたいと思う。事務局が変わっても次の人に分かるように明文化しておきたい。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・東中は上庄地区なので、回覧には上庄小学校の学校だよりしか入っていないが、有終東小学校に通っているの有終東小学校のおたよりも入れてほしい。</li>   <li>・地区の資源回収などがたいへんになるかと思う。有終東小学校と有終南小学校に分かれることになる。</li>   <li>・陽明中学校に行きたい場合は認めてもらえるということだが、それはいつまでか。</li>   <li>・その場合は子どもが学校区域に住所変更しなくてもできるのか。</li>   <li>・基本的に来年入ってくる1年生は対象になるのか。</li>   <li>・座談会で出た意見について話し合ってもらって、できるかできないか報告していただけるとありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有終東小学校のおたよりは他の地区にも入っていないかもしれない。個人情報の観点からかもしれないので確認しておく。</li>   <li>・資源回収はPTA行事なので、まずはPTAで話し合いの場をもつようにしたい。PTAは各地区に頼んで、育成会が請け負うことが多いと思うので、育成会とも話をしていけないといけない。学校が違って同じ地区に住んでいるのだから育成会活動には参加できるようにしないといけない。市教委も中に入りながら調整をしていきたい。</li>   <li>・基本的な考え方は同じ小学校から同じ中学校に行くということなので、有終東小学校に行っている子が陽明中学校に行きたいという申し出は認めていくことになる。有終南小学校に行ったけど陽明中学校に行きたいという場合は、指定学校変更の要件があるのでそれに照らして、この通学区域の変更とは別の話として申し出ていただきたい。変更理由に該当すれば認めることになる。</li>   <li>・変更できる要件がいくつかあるので、それに該当すれば変更できる。</li>   <li>・変更の希望があれば認めたいので、教育委員会としての方針が決まったらすぐにお知らせしたい。年が明けたら、変更するにはどのような手続きをしたらよいかの案内をする。期限を切ることは考えていない。</li>   <li>・有終東小学校関係のみなさんには決まったことはしっかりお知らせしたい。</li> </ul>
--	--